

# 放課後等デイサービスガイドライン自己評価表

## 回答率

アンケート実施期間: 2025年12月

結果公表日: 2026年3月27日

事業所職員: 5名回答、回答率 100%

保護者様: 17名回答、回答率 85%

## 職員の意見

### ○環境・体制整備

・活動内容に応じて教室内の配置を工夫するなど状況に応じたスペースの確保ができています。

### ○業務改善

・業務前ミーティングにて利用者の情報などを共有し、意見交換している。

・会社として定期的に階層別研修などを実施している。

### ○適切な支援の提供

・支援計画の内容や課題の方針を共有し、ミーティングで子どもの様子を踏まえて具体的に支援方法を確認している。

### ○関係機関や保護者との連携

・日頃から送迎時や電話連絡を通じて保護者との情報共有を行っている。

・関係機関とのやりとりについては、全ての職員から「日頃から連携できている」との回答があった。

### ○保護者への説明責任等

・送迎時や面談時、必要に応じて電話連絡を行い、子どもの様子やの共有や保護者のニーズの確認をしている。

・支援内容やプログラム、行事予定等の必要事項については、すべての職員から「十分に説明をしている」との回答があった。

・苦情については、すべての職員から「迅速に対応が出来る体制が整備できている」との回答があった。

### ○非常時等の対応

・緊急時における各種対応マニュアル等を策定し、安全管理に必要な研修や訓練を行って、安全管理が十分された中で支援できている。

・毎月の集団活動で避難訓練を実施している。

・事前にこどものアレルギーや服薬等について状況を把握して対応している。

・身体拘束実施時には記録作成、保護者対応を確実に実施している。

・ヒヤリハットを全職員で共有し、再発防止に向けた方策を検討している。

## 保護者様のご意見

### ○環境・体制整備

・環境については、9割以上の保護者様から「清潔で、子ども達の活動に合わせた心地の良い環境である」との評価をいただいた。

### ○適切な支援の提供

・「将来のことをしっかり考えてくれている」、「就労に向けて、子どもに合わせ様々な支援をしてくれている」とのご意見をいただいた。

・「他教室との交流イベントに楽しく参加できた」とのご意見をいただいた。

### ○保護者への説明等

・保護者様への支援内容の共有や情報伝達については、「送迎時や面談時にしっかりと引き継ぎがされている」と全ての保護者様から評価をいただいた。

### ○非常時等の対応

・非常時の対応について、9割以上の保護者様から「マニュアル等がきちんと周知・説明されている」、「発生を想定した訓練が実施されている」との評価をいただいた。

### ○満足度

・全ての保護者様から、「子どもが安心して通所している」、「事業所の支援に満足している」との評価をいただいた。

・9割以上の保護者様から、「子どもが通所を楽しみにしている」との評価をいただいた。

## 昨年度の振り返り

### ○今年度の取り組む具体策

・安心して通所していただけるよう、連絡帳や送迎の引き渡し時、家族支援等を通して、課題の達成状況などを共有していく。

・児童の課題それぞれに合わせた支援内容についての検討会を行い、より質の高い療育を実施していく。

・児童に関わる機関(保護者・学校・相談支援事業所・移動支援等)と連携を図り、地域で児童を見守る体制の構築を図る。

・支援の中での不安や不明点を職員同士で話すことができる環境・関係づくりを行う。そのため業務前ミーティングについて、内容のブラッシュアップや進め方を再検討し、有意義な時間になるよう工夫する。

・災害時対応マニュアル等を保護者に配布したり、面談時に対応方法についての説明を行う。

### ○改善できた点・まだ残る課題

・送迎時や家族支援等を通して保護者様と子どもの様子について共有し、安心して通うことが出来る教室づくりに取り組むことができた。

・児童に関わる機関(学校・相談支援事業所・移動支援等)と連携に偏りがあるので関係期間との連携を強化していく。

## アンケート結果からみる教室の強み・改善点

### ○教室の強み

- ・業務前ミーティングで、情報共有や支援方法を相談できる場を設けており、安心して支援に入ることができる。
- ・職員間の経験年数が幅広いので、フォロー体制が整っている。
- ・保護者や学校と十分な連携をとり、関係性を構築できている。
- ・毎月の活動について、各日で担当者を決めているため活動内容が固定化しづらい。
- ・様々な作業道具が用意されており、個別課題に合わせてたくさんのことにチャレンジが出来る環境が整っている。
- ・満足度についてすべての方が「満足している」と回答している。

### ○改善点

- ・保護者同士の交流や、家族への支援の機会となる保護者会の開催などについて、周知・説明を丁寧に行ない、保護者との交流、相談の場を設け周知していく。
- ・送迎時の連絡や家族支援を通して、よりご家庭との共通理解を深めていく。
- ・緊急時の対応について周知していく。

## 中長期的な改善計画・1年間で取り組む具体策

### ○中長期的な改善計画

- ・子どもが楽しく通え、就労・自立に向けた支援を提供する等、質の高い療育を実施していく。
- ・学校や相談員などとの関係機関との連携を強化し支援につなげていく。
- ・保護者との交流、支援の提供を実施していく。

### ○1年間で取り組む具体策

- ・安心して通所していただけるよう、引き続き連絡帳や送迎の引き渡し時、家族支援等を通して、課題の達成状況などを共有していく。
- ・子どもがより楽しく通えるよう集団活動や自由時間に取り組むことのできる遊びを新しく検討していく。
- ・課題に合わせて、より質の高い支援を実施出来るよう作業道具や教室内の環境の充実をはかる。
- ・児童に関わる機関(保護者・学校・相談支援事業所・移動支援等)と連携を図り、地域で児童を見守る体制の構築を図る。
- ・保護者会など保護者同士の交流の場を設け、手紙の配布などにより周知を行っていく。